

# 2025年11月 イーアイデム会員対象アンケート結果

## TOPICS

リファラル採用での応募を検討する条件、  
「やってみたい仕事内容、職種なら」が49.2%で最多

株式会社アイデム  
メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

## 調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

## 調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

## 調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2025/11/01～2025/11/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

## 調査期間

- ▶2025/11/02～2025/12/05（34日間）

## 調査方法

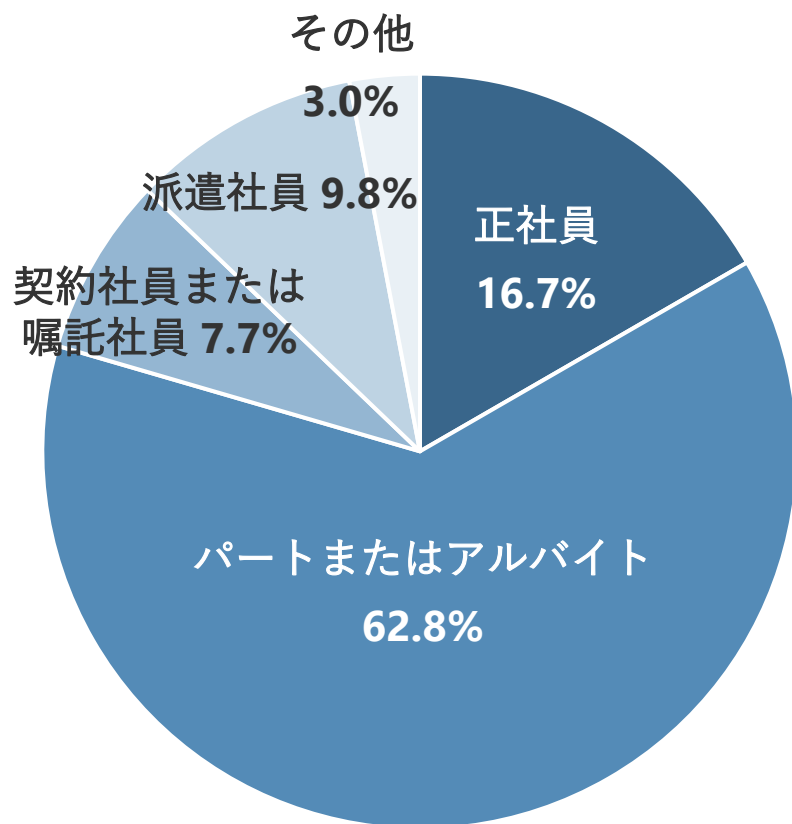
- ▶インターネットリサーチ

## 有効回答数

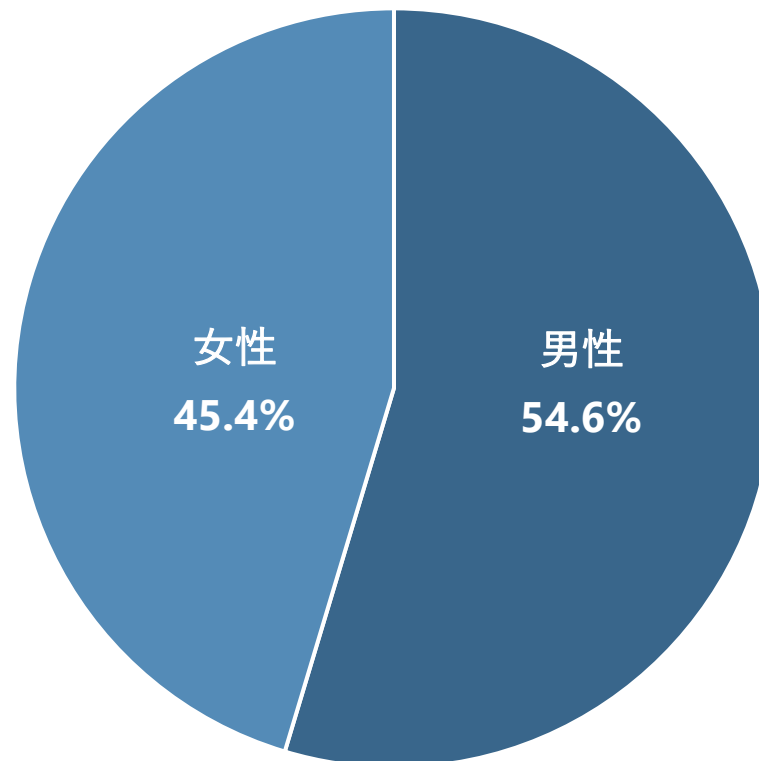
- ▶366件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



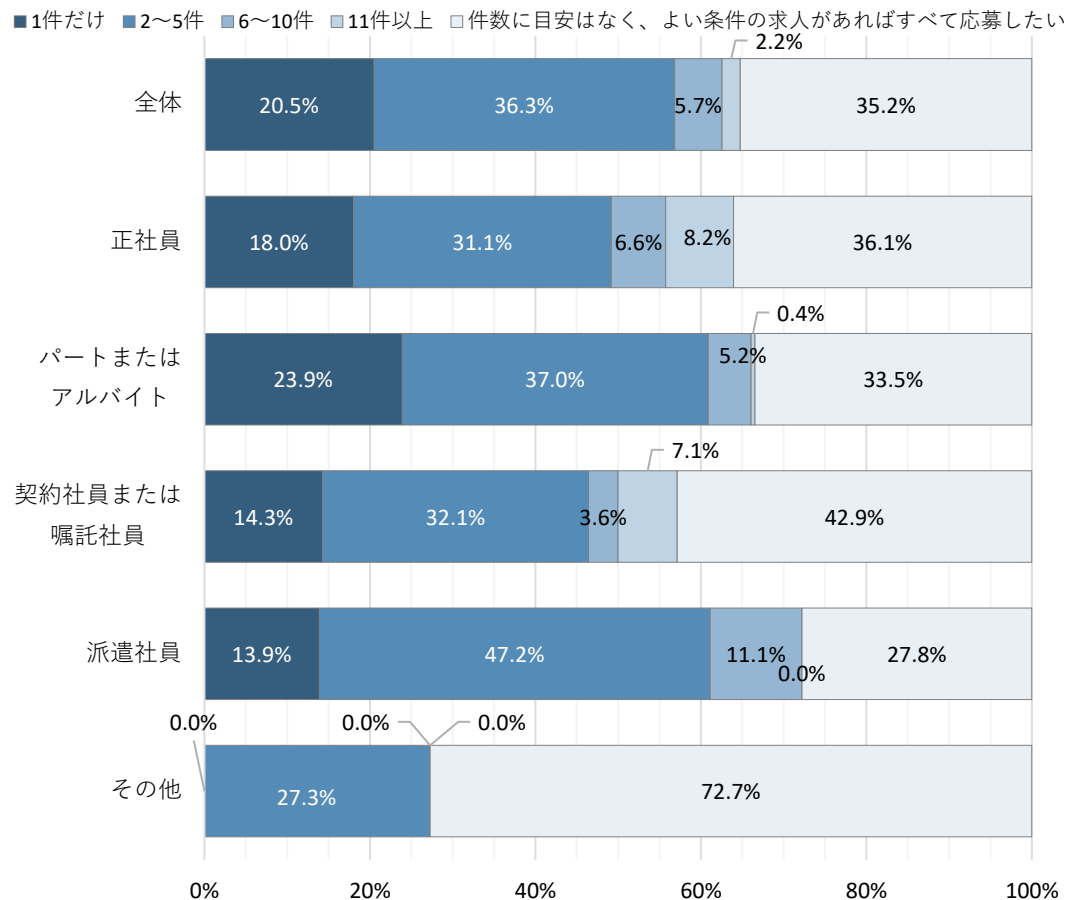
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかをきいた。全体では、「2～5件」が最も多く36.3%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が35.2%、「1件だけ」が20.5%、「6～10件」が5.7%、「11件以上」が2.2%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では「6～10件」応募するとした割合が6.6%、「11件以上」が8.2%となった。「パート・アルバイト」と比べると、応募件数の目安を多めにしている割合が高いようだ。

今回の求職活動期間の中で、  
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



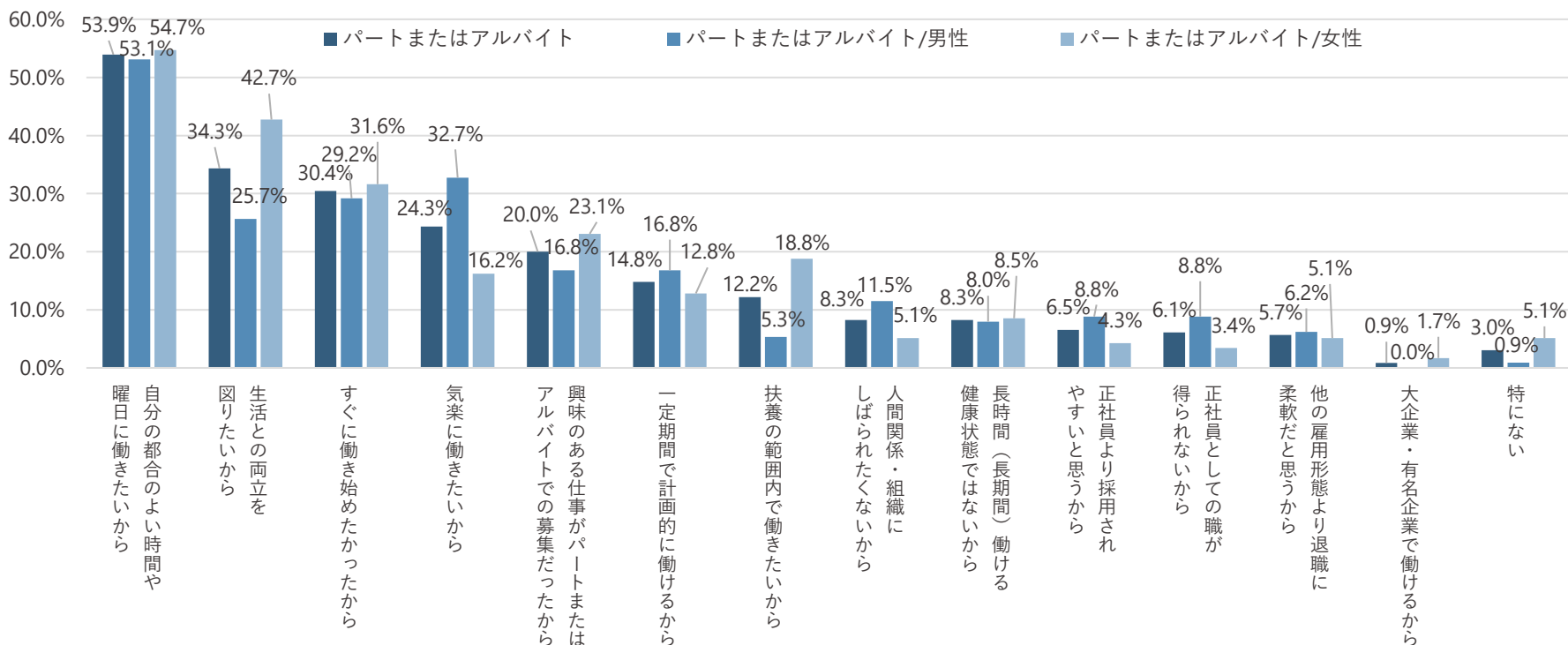
# パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で53.9%、次いで「生活との両立を図りたいから」が34.3%、「すぐに働き始めたかったから」が30.4%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が16.5pt、「人間関係・組織に縛られたくないから」が6.4pt高くなった。心の負担がかかりにくい形での就業を目指す人がいることがわかる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「生活との両立を図りたいから」が17.0pt、「扶養の範囲内で働きたいから」が13.5pt高くなった。現在の生活を大切にできる形での仕事探しを進めている傾向がある。

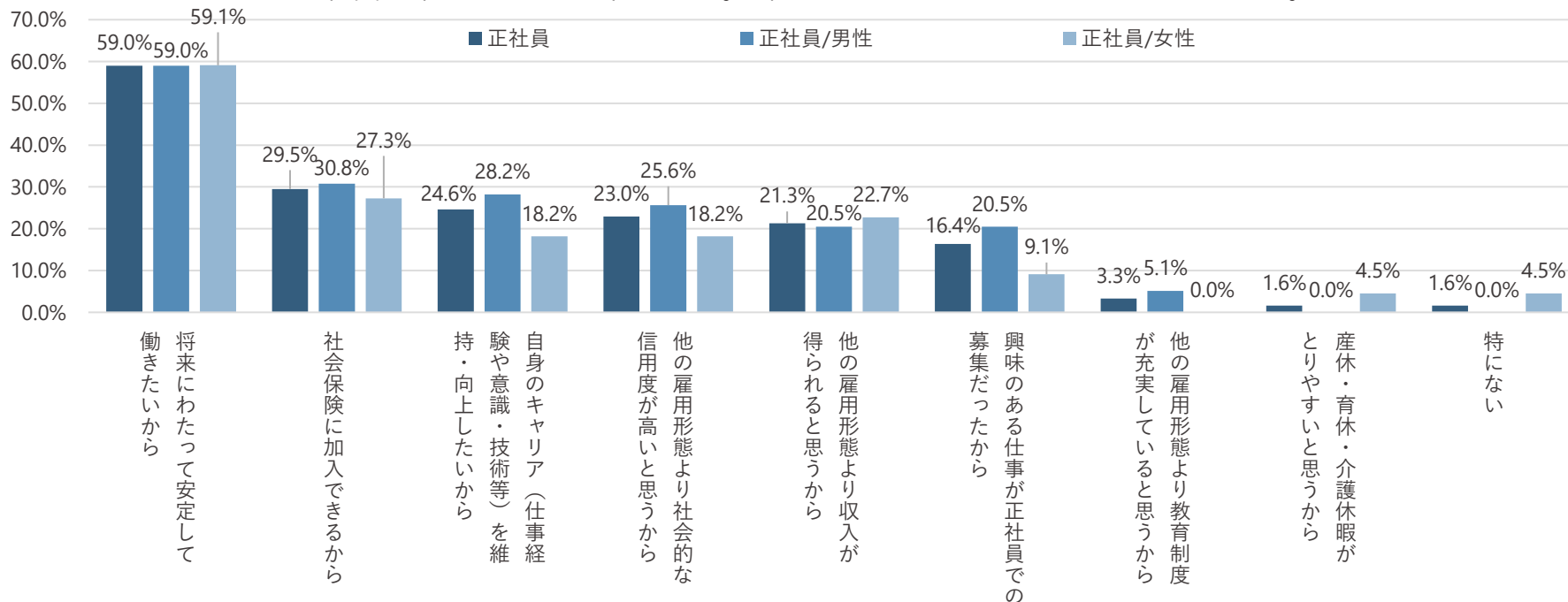
パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が59.0%、次いで「社会保険に加入できるから」が29.5%、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が24.6%となっている。長く安定して勤めたいという人が全体では6割で、半数以上の人々が正社員としての長期就業を希望しているようだ。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事为正社員での募集だったから」が11.4pt、「自身のキャリアを維持・向上したいから」が10.0pt高くなった。仕事内容や経験の活かせる環境を優先している人が女性より多い割合となった。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



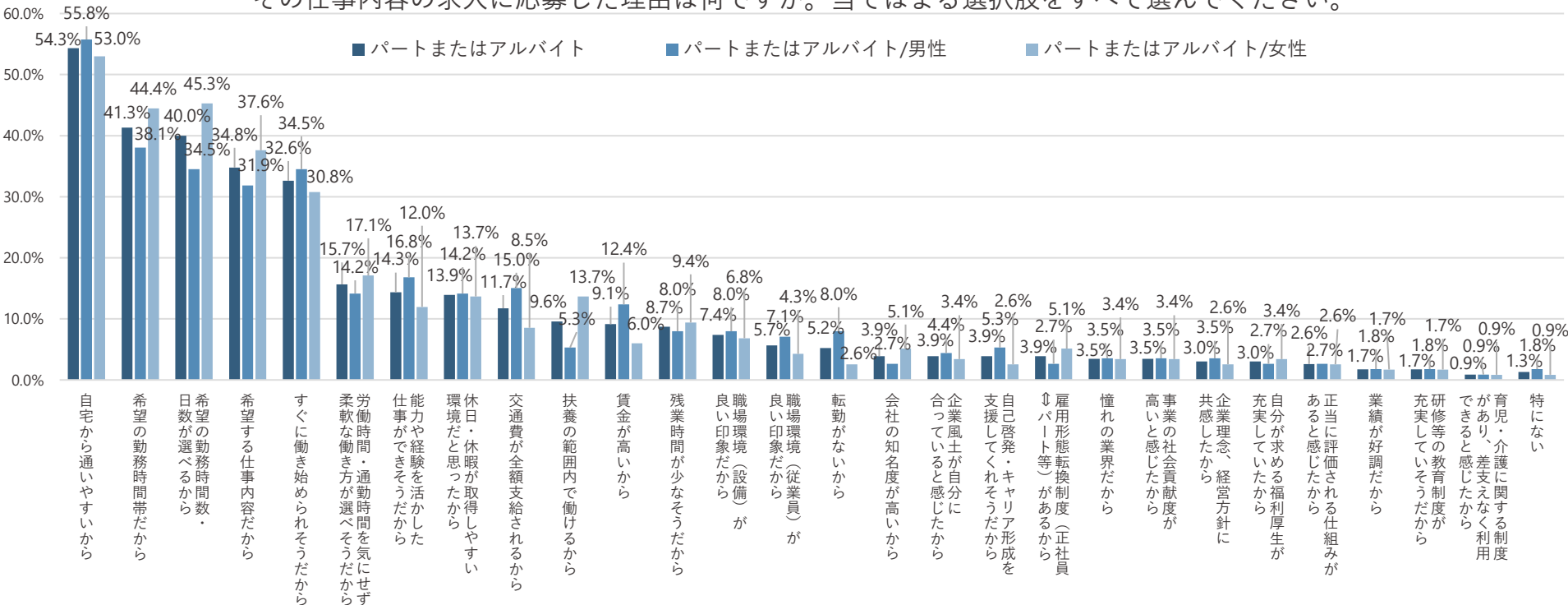
# 求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で54.3%、次いで「希望の勤務時間帯だから」が41.3%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が40.0%となった。限られた時間の中で就労をしたいことから、通いやすさも同時に意識していることがわかる。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「交通費が全額支給されるから」が6.5pt、「賃金が高いから」が6.4pt、「転勤がないから」が5.4pt高くなった。男性には、労働者側の負担を軽減するような制度が魅力的にうつるのかもしれない。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が10.8pt、「扶養の範囲内で働けるから」が8.4pt、「希望の勤務時間帯だから」が6.3pt高くなった。男性よりも、時間に融通のきく仕事を求めている割合が高いようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



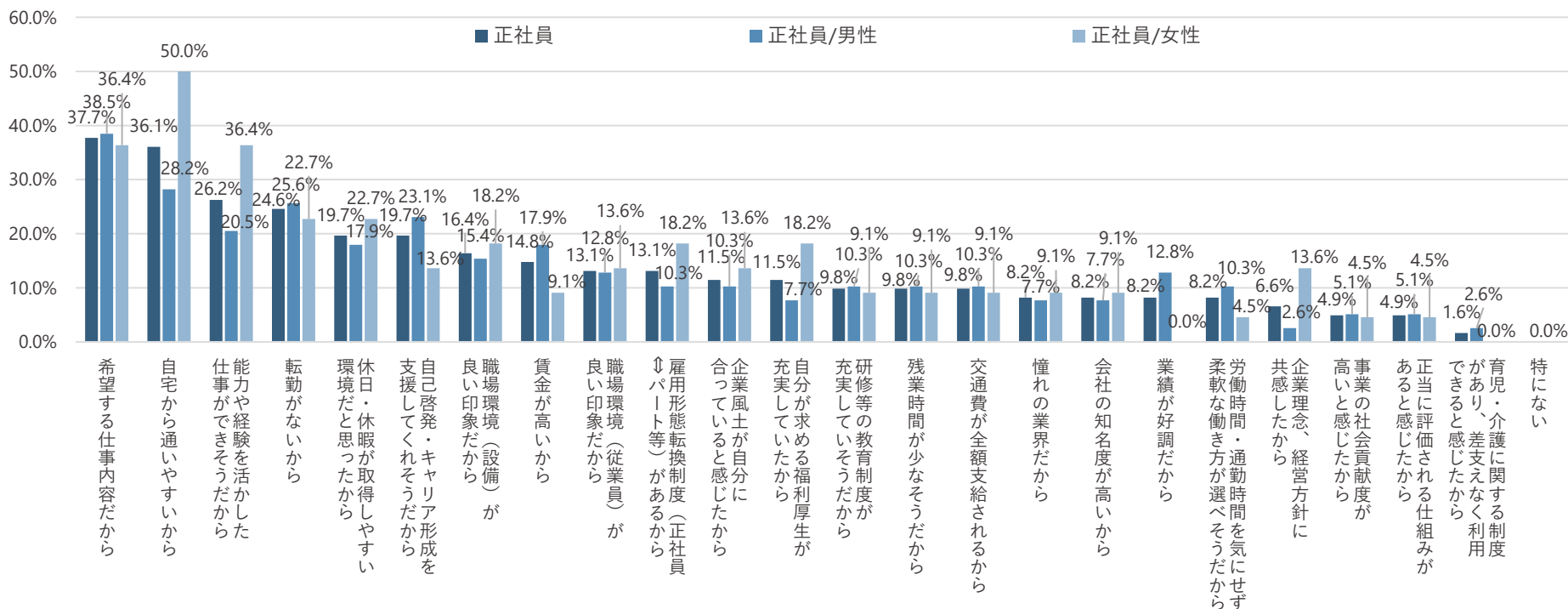
# 求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「希望する仕事内容だから」が37.7%、次いで「自宅から通いやすいから」が36.1%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が26.2%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「業績が好調だから」が12.8pt、「自己啓発・キャリア形成を支援してくれそうだから」が9.5pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自宅から通いやすいから」が21.8pt、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が15.9pt、「企業理念、経営方針に共感したから」が11.0pt高くなった。特に通いやすさは半数が選んでいて、多くの人の仕事選びの基準となっているようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



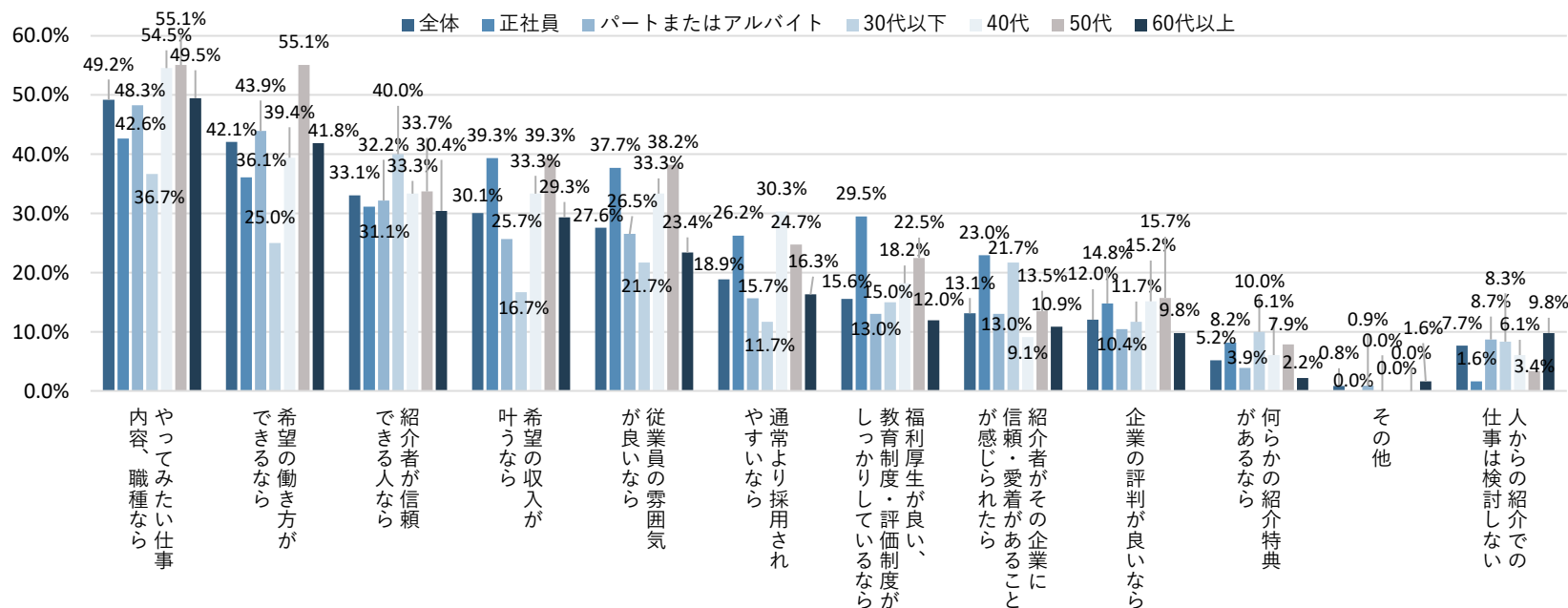
# 人からの仕事の紹介（リファラル採用）を検討する条件

イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、どんな条件ならリファラル採用を検討するかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「やってみたい仕事内容、職種なら」が49.2%、次いで「希望の働き方ができるなら」が42.1%、「紹介者が信頼できる人なら」が33.1%となった。また、紹介制度で期待されがちな特別待遇については、求人広告等からの応募と比較して「通常より採用されやすいなら」は18.9%が検討すると回答しているが、「何らかの紹介特典があるなら」は5.2%と少数だった。「人からの紹介での仕事は検討しない」は7.7%で、1割弱の人は紹介による仕事につく気は無いようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では「従業員の雰囲気が良いなら」（37.7%）や「福利厚生が良い、教育制度・評価制度がしっかりしているなら」（29.5%）が全体に比べ10pt以上高くなった。紹介先企業で働く他の従業員や制度に目を向ける人が多いようだ。

年代別にみると、「30代以下」では「紹介者が信頼できる人なら」（40.0%）や「紹介者がその企業に信頼・愛着があることが感じられたら」（21.7%）が他の年代に比べ高かった。自分が信頼する人からの話であると興味が出やすいようだ。

知人などからその人が働く企業への入社をおすすめ・紹介された場合、  
どんな条件ならその紹介を検討すると思いますか（複数回答）



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、自分の勤め先を紹介したいと思える条件として最も当てはまるものを1つ選んだ。最も多かったのは「希望の働き方ができているなら」で18.3%、次いで「従業員の雰囲気が良いなら」が16.1%、「紹介相手が信頼できる人なら」が15.8%となった。「紹介だと採用されやすくなる制度が企業にあれば」（3.6%）や「何らかの紹介特典があるなら」（0.5%）は少なかった。「人に自分の職場を紹介したくない」は7.1%となり、1割弱の人は紹介制度に積極的ではないようだ。

希望の雇用形態別にみると、「パートまたはアルバイト」では「希望の働き方ができているなら」（21.3%）が全体よりも高くなった。勤務時間や勤務日数、年収などに制限がある中で仕事をしている人も多く、その条件を満たしてくれる企業であれば人にもすすめたいという心理が動くのかもしれない。

年代別にみると、いずれの年代でも「紹介相手が信頼できる人なら」が上位3項目以内に上がってきていた。勤め先企業に知り合いを紹介するとした場合、紹介者は「企業にとって問題のある人ではないか」「紹介することで自分の評価に悪い影響を及ぼさないか」といった、勤め先からの視線を気にしているのではないだろうか。社員紹介制度を、人と企業を仲介する橋渡しの意味だけでなく、人柄や能力の適性をみて推薦する、という意味を含んで捉えている人も一定数いるようだ。

あなたが自分の職場を人に紹介・おすすめる場合、  
自分がどのような状況であれば人に紹介・おすすめるようになりますか。

